

令和2年度第3回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要

日 時：令和2年9月19日（土）

午前9時00分～午前11時50分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

出席者：審査委員 土井委員長、大倉委員、安田委員、鴻野委員、齋藤委員、
柴田委員、山形委員、種市委員、齋藤紀委員、成田委員、
外崎委員、一條委員、川村委員
市民協働課 高谷課長、竹内課長補佐、中村係長、田澤主査、小山主事、
村上主事、菊地主事

1 公開プレゼンテーション・審査会

<プレゼンテーション・審査方法>

・1事業ごとに公開プレゼンテーション・審査を実施。（審査は採点方式によって決定。）

ただし、申請金額が20万以下の事業については、公開プレゼンテーションによる事業説明を申請団体の任意とする。事業説明を希望しない場合は、市の担当者による事業説明を実施する。

・審査委員が申請団体に所属する場合は、プレゼンテーションから審査まですべて外れる。

(公開プレゼンテーション有)

1. プレゼンテーション …15分程度
(7分以内で事業内容の説明。残り時間で質疑応答)
2. 審査 …20分程度
(事業内容・金額について審議後、採点表に記入)
3. 採点結果発表 …採点表集計後、休憩ごとにまとめて発表

(公開プレゼンテーション無)

申請団体のプレゼンテーションによる事業説明を省略し、1事業につき15分程度とする。（7分以内で市担当者による事業説明。残り時間で質疑応答）

【審査項目】

| 審 査 項 目 | |
|---------|--|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる |

【審査採点】

| 区 分 | 評 価 |
|-----------------------|-----|
| 高く評価できる | 10点 |
| 「高く評価できる」と「普通」の間の評価 | 8点 |
| 普通 | 6点 |
| 「普通」と「あまり評価できない」の間の評価 | 4点 |
| あまり評価できない | 2点 |
| 評価できない | 0点 |

【決定方法】

採択…出席委員の合計の平均点が60点以上、かつ、各審査項目の平均点が3点以上

《審査内容》

| | |
|------|----------------|
| 事業番号 | 1 |
| 事業名 | 豪雪を遊ぼう！東目屋雪まつり |
| 団体名 | 楽しいね!!東目屋実行委員会 |

【質疑応答（抜粋）】

Q：イベントで使う場合、雑木を刈る予定はあるのか。

A：草は下刈りするつもりである。雑木は、太いものがあるので何とかしようと思う。

Q：先シーズンは、雪が物凄く少なかったが、去年はどのような状況だったのか教えていただきたい。

A：日陰の部分なので去年のような雪が少ない年でも、この時期であれば十分な雪はある。

Q：企画書を見ると、冬の雪まつりは、地元の人を中心に賑わってほしい、楽しんでもらいたいとのことだが、地域以外のところから来てもらうことは考えていないのか。

A：夏祭りの時は、数百人が一気に集まることができて嬉しく思っている。しかし今回コロナ禍ということで、人を集めたい気持ちはあるが少し遠慮がちになっている。大きな広告は出さず、SNSでお知らせをして、地元中心あるいは東目屋ってどんなところだろうと思ってもらえるかたに来ていただけるなら、会場規模的にも大丈夫ではないかと思う。

【主な意見】

- ・とても楽しい企画だと思う。自分たちが雪を地元の資源として活用していこうという前向きな取り組みにも賛同できた。仲間を作ってやっていくということにも、二つの意味で今後楽しみだと思った。希望を言えば子どものイベントではなくて、大人に向けたイベントであってもいいではないか。少しずつ子どもだけではなく、大人にも向けた東目屋を代表するようなイベントに育てていっていただきたい。

【採択結果】

合計点 76.9 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 7.2 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 8.3 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 8.2 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 7.1 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 7.8 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 8.0 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 7.8 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 7.2 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 7.8 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 7.4 |
| 合計 | | 76.9 |

| | |
|------|------------------|
| 事業番号 | 2 |
| 事業名 | 長慶天皇御陵墓参考地周辺整備事業 |
| 団体名 | 紙漣沢町会 |

【質疑応答（抜粋）】

Q：来年以降の補助金申請は要望しないということだが、何か流れでもう1つやるともつと事業内容を理解できると思うが、どうお考えか教えていただきたい。

A：6年前に戦後70年のイベントを実施している。毎年やると、やはりお金がかかるので、5年あるいは10年に1回くらいで、そういうイベントを今後も実施していければと思っている。

Q：この場所を維持管理していくために、次の世代がどう育ちつつあるのか、今後どのように育てていきたいのかについてのお考えと、実際やられていることがあれば教えていただきたい。

A：最近では、地元よりも地元以外から来る人が非常に多くなった。きれいに整備された場所に来てもらうことが必要だろうということで、花を植え、歩道を整備し、草取りをしている。よそから人が来ることによって、よりきれいに整備し、守っていかなければいけないという思いが強くなっている感じがする。花を植えるにしても、保育所の子どもたちと一緒にやっている。これからも継続的に進めていきたいと思っている。

【主な意見】

- ・材料費には補助金をあて、労力は皆さんの努力をお願いするということになるが、頑張ってもらって欲しいと思う。
- ・自分たちの地域を、自分たちで一生懸命きれいにしていることは素晴らしいと思う。応援したい。
- ・相馬地域をもっと活性化させるために、地域おこし協力隊や優秀な人材のかたと一緒に何か継続的なイベントを考えていただけたら嬉しいと思う。

【採択結果】

合計点 69.7 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 6.6 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 7.4 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 7.2 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 6.8 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 7.2 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 7.2 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 6.6 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 6.2 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 7.2 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 7.2 |
| 合計 | | 69.7 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 3 |
| 事業名 | 東地区ちいきの絆食堂食育事業 ～映画「いただきます みそをつくる子どもたち」鑑賞会～ |
| 団体名 | 東地区ちいきの絆食堂 |

【質疑応答（抜粋）】

Q：この事業に関して、来年度以降の補助金申請を要望しないとあるが、その理由を教えてください。

A：食育というテーマを、地域発信していきたい思いがあるが、基本的に補助金であるとか、助成金というのはなるべく使わないで、自立した活動をしたい。そうしないと継続した活動はできないと思っている。

Q：食堂運営事業というのは、どのような内容を考えているのか教えてください。

A：今回提供したいと思っているのは、映画の中に出てくる玄米ごはんやみそ汁など、映画の中に出てくるような、基本的な日本食の提供をしたいと思っている。

Q：現在3、40人程度の参加者がいるようだが、どれくらいの人数まで今の状態でやっていけると思うか。

A：会場の収容人数が、45人か50人くらい。この社会の混乱状況ということもあり、やはり断るところは断らないといけないのかと思っているが、地域の繋がりを深めるためにも大事な場所だと思っている。今後やり方なども含めて、考えていかなければいけないと思う。

【主な意見】

- ・世の中にいろいろな居場所があればいいと思うので、食を通じた子どものよい生活環境づくりのモデルになる活動だと思って応援したい。
- ・大人の居場所になるというのが、とても共感できた。新しい担い手を生み出すことによって、いろんな場所でできるようになるともっと良い。
- ・地域の絆を深めるのには、非常にいい活動だと思う。社会の中での自分たちの位置づけや活動方針、目指す子ども像というものをきちんと持っている。立派な活動をされていると思うので、協力していきたい。

【採択結果】

合計点 76.0点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員13名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 7.4 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 7.8 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 7.7 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 7.5 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 7.5 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 7.7 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 7.2 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 7.2 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 8.0 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 7.8 |
| 合計 | | 76.0 |

| | |
|------|----------------|
| 事業番号 | 4 |
| 事業名 | 自然エネルギーワークショップ |
| 団体名 | ひろエネ |

【質疑応答（抜粋）】

Q：最近の小学生は、科学する心が足りないのではないかと思うが、どうお考えか。

A：科学する心というのは、とても大事にしていきたいと私たちも考えている。この再生エネルギーというものを、子どもたちが理解するのは難しいのではないかというのが団体の認識であり、試行錯誤の過程というものを楽しんでもらえれば十分かなと考えている。

Q：「このくらいの電気を起こすためには、このくらいのお金やカロリーが必要」のような具体的に示せるものを作ってもらえないか。

A：自転車を漕いで、電気を発電するためには、これくらい電気を作るのが大変だよ、ということを伝えることができると思う。こんなに大変なのだということを伝えることも大切だと思っている。

【主な意見】

- ・電気は一番高級なエネルギーだと思う。その電気をいかにして作るかというのは、いままでの1%システム事業には出てこなかったもので、応援したいと思う。
- ・大規模で費用がかかるものではなく、身近で費用のかからないものを活用する目線がいいと思う。

【採択結果】

合計点 70.8 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 7.2 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 6.9 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 7.4 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 6.8 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 7.1 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 7.1 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 6.9 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 6.9 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 7.4 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 7.1 |
| 合計 | | 70.8 |

| | |
|------|--|
| 事業番号 | 5 |
| 事業名 | 防災・減災・地域づくり事業 「第4回 自由ヶ丘 自主防災会 避難訓練事業」 |
| 団体名 | 自由ヶ丘町会 自主防災会 |

【質疑応答（抜粋）】

Q：具体的にどのように参加者を集めるのか教えていただきたい。

A：回覧板を増やして周知することと、今年は消防署の人に消防車で町内を回ってもらい「避難訓練です。来てください。」と伝える予定である。

【主な意見】

- ・交通誘導警備は、災害時に町内の人ができるように、訓練時からやっていく方が良いのではないか。
- ・福祉目線を取り入れた、コロナ禍における災害発生を想定した避難訓練の必要性は理解できるが、これまで実施してきた訓練内容を評価・検証し、その反省や課題を踏まえたうえで、より具体的な避難訓練の計画を練っていただきたい。

【採択結果】

合計点 56.0 点 < 60.0 点 ⇒ 不採択

※審査委員 13 名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 5.7 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 6.5 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 6.2 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 5.7 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 4.6 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 5.4 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 5.4 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 5.7 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 5.7 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 5.2 |
| 合計 | | 56.0 |

| | |
|------|--|
| 事業番号 | 6 |
| 事業名 | poco a poco アートのたまご 「絵本と映画の鑑賞会＋ワークショップ」および 「みんなのコンサート」 |
| 団体名 | アートワールドひろさき |

【質疑応答（抜粋）】

Q：ピアニストが演奏されるピアノ曲の選曲をするのか。

A：選曲は相談したいと思っている。前回こちらで全て指定し、全くレパートリーでないものを一から練習してもらった。しかし、ピアニストの負担になるため、今回はピアニストのレパートリーの中で選んでもらい、相談してプログラムを組んでいくかたちにしたいと思う。

【主な意見】

- ・ピアニストの活動支援をする意味でも、ぜひこの事業を成功させて欲しいと思う。

【採択結果】

合計点 75.8 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 7.4 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 7.4 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 7.4 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 7.1 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 7.8 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 7.4 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 7.8 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 7.7 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 8.0 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 7.8 |
| 合 計 | | 75.8 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 7 |
| 事業名 | インクルーシブアートプロジェクト「ボーダレス」展覧会 ～ハンディキャップの垣根を超えて「楽しむ」「感じる」「発見する」～ |
| 団体名 | HIROSAKI_AIR |

【質疑応答（抜粋）】

Q：参加者は、決まった時間に一齐に来るのか、開場している時間帯に、五月雨式に来る方式なのか。

A：当初予定していたのは、時間帯をオープンにして、特に人数制限を設けずに五月雨式を計画していた。新型コロナウイルスの状況次第だが、事前予約制にしていく必要があるのか、弘前市のガイドラインに沿っていくことを予定している。

Q：主催者側は面白いと思うが、参加者の満足感や評価をどうするか、素敵な評価方法があればいいと思う。市の補助金を使って参加者を募るので、なんかしらの成果があればいいと思う。

A：これから考えていかなければいけないところであり、アドバイザーの皆さんと一緒に相談して、何かしら皆さんに目に見えるかたちで、評価を掲示できるように考えていきたい。

【主な意見】

- ・実際にやる内容を見ると、ハンディキャップの垣根を超えて楽しむ感じの内容が見えてこない。事業名のタイトルが目的であれば、これを実現するための具体的な、やっぱりアプローチをこれから詰めていっていただきたい。
- ・今までと違うアートを展示することは面白いが、インクルーシブと言う以上は、障がいを持った方々に積極的に来てもらうことを最大限していただき、楽しむ機会を作っていただきたい。

【採択結果】

合計点 66.2 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 13 名で審査採点

| 審査項目 | | 評価 (平均点) |
|--------|--|-------------|
| 公益性 | ① 事業の効果が特定の者に限定されない | 7.2 |
| | ② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている | 6.6 |
| 必要性 | ③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している | 6.3 |
| | ④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている | 6.3 |
| 実現性 | ⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である | 6.6 |
| | ⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている | 6.9 |
| 将来性 | ⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる | 6.6 |
| | ⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる | 6.8 |
| 費用の妥当性 | ⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている | 6.5 |
| | ⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる | 6.3 |
| 合計 | | 66.2 |

9月19日審査結果 (7事業)

採択とする事業 6事業
不採択とする事業 1事業